

# わたしの 妊娠報告書

記載日平成29年10月12日

おめでた宣言日	平成29年 6月
年齢 ( 33 ) 歳	平成 ( 26 ) 年 ( 3 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 1 ) 年 ( 11 ) ヶ月
他院での治療歴	( なし ) あり→内容 ( )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ? ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( 4 ) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 ( 1 ) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 ( ) 回	

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

体を冷やさないように腹巻をしたり、靴下をはいたりしていました。イボスチンも飲んでいました。食事に関しては、自分の性格を考えると制限はしづらくストレスかと思い、基本好きなものを食べていました。あとは、通院に少し距離があったので、来院の度に近くなるのを楽しんで、楽しみを見つけていました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

## 治療内容

最初はインジカ次に人工授精、体外受精へと進みました。体外受精に進むにあたって、金銭面や治療内容等の不安はありました。インジカでも色々とお母を軽減して頂き、夫婦で話し合い、できる限りのことはしようと決めました。私は次のステップに早く進みたいという気持ちが強く、4回目の人工授精の結果がわかる際、先生におき体外受精に進みたいとお伝えしました。

自己注射も辛く、失うことを考えると不安になることもありました。先生方を信じてその他(通院・治療費・家族など)治療中はいいことばかりを考えるようにしていました。

通院には、電車・バスを乗り継いで、片道約3時間かかっています。

少し距離はありますが、通えば通うほど先生やスタッフの方々も優しく丁寧でわかりやすく説明していただき、ここでお世話になりたい、頑張りたいという気持ちが日々強くなっていきます。病院に新しいから、患者さんもお待ち時間があります。先生方が一人一人の患者さんを丁寧に対応してくださっている証であると思います。

私も機嫌よく、休みの日は一緒に病院に行くつもり、心身共に支え続けてあげたいです。

## 治療中の方へのアドバイス

失う見えないものなので、辛い、不安な日々だと思います。

私も治療中は、(おなかの妊娠感に至らなくて泣いたり、落ち込んだり)、妊娠1つと反応を見つけたら、嬉しいと思います。でも、今はとにかく前を見つめてほしい、と思い、時々お話を聞いてあげ、先生はじめ、スタッフの皆さんを信じてついていきたいと思います。何れにしても、先生方を信じて治療を続けてください。

## スタッフへのご意見など

中山先生、重富先生はじめ、看護師さん、培養士さん、受付の皆様には大変お世話になりました。どんなに忙しくても、いつも笑顔で優しく親切な対応として頂き、皆様のおかげで治療を継続することができ、本当に無事に妊娠できたと思います。本当にありがとうございました。

これからもお身体に気を付けて、次の方々に笑顔と感謝を届けてください。